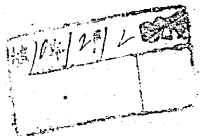


斯くして一夜は^{先づ}無事解決仕り候も同社最高幹部中には今回の罷
 工より蒙りし打撃の多大なりしに鑑み此際新聞聯盟に加入復舊を
 主張する者あり而も飽く迄獨立獨行論を支持する者も相當に多き
 やに聞き及び候

右御参考迄に申上候

敬具



萬朝報社内能解雇職工姓名(十名) 大正十年

- 島田馨男 雄 芝田綱以 北五番地 飯塚 聖三 方 任前
- 島田東三郎 任前
- 久徳正憲 任前
- 富川市彦 芝田橋川町一丸
- 吉田信 芝田橋川町一九
- 伊藤三治郎 中込細工町六
- 和泉栄太郎 高橋豊成所八番地
- 田中勤 芝田橋豊成所一、二
- 櫻津護雄 四谷豊成所七番、三番、國分方
- 芝田國太郎 芝田南佐久所二
- 史念米吉 中込細工三三、五
- 收野清一郎 中込細工三三、八 調井寺三郎方
- 杉野芳太郎 芝田橋四番所一 澄火方
- 白川郁太郎 中込細工三三、七、四
- 佐藤敬兒 中込細工三三、一 高井寺三郎方
- 香崎善二 中込細工三三、一、三
- 大倉徳太郎 中込細工三三、四
- 大澤清 中込細工三三、七